



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F  
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>  
e-mail : [koe@siminnokai.com](mailto:koe@siminnokai.com)



## 想いのこもった署名を議会へ

学校給食の無償化求め  
22675 筆!

高齢者補聴器購入助成制度の創設求め  
10632 筆、団体署名 25 筆

9月26日、「学校給食の無償化をめざす会」は、市議会議会棟にて、集めた署名を提出する「議会にお渡し会」を開催しました。

50人ほどが集まり、熱気むんむんの会場で各区や団体から集まった署名の集約作業と、各会派の担当者を迎えて、紹介議員の承諾の可否をうかがっていきました。

紹介議員になった会派は、日本共産党8人

全員と村上さとこ・井上しんご議員でした。署名は、議会事務局に手渡されました。

また、同日、「高齢者補聴器購入助成制度の創設をを求める会」も集められた署名を議会に個人署名10632筆、団体署名25筆を提出しました。

両署名とも、12月議会にむけ、ひきつづき署名を上積みし、採択を勝ち取りましょう。

## 学校給食無料化、子どもの人権で活発に議論

### 第12回北九州人権問題公開講座



多くの参加者が集まった公開講座

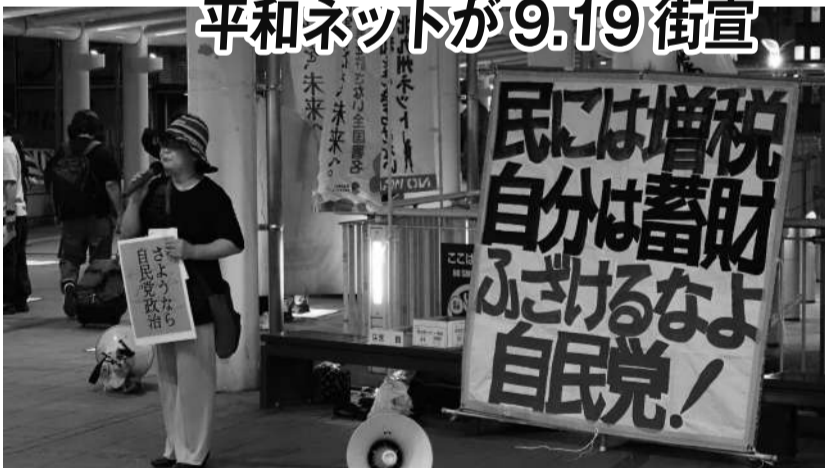
9月16日午後、小倉南生涯学習センターで上記公開講座が持たれました。今年はシンポジウム形式で、学校給食無料化と子どもの人権について、自由、活発に議論していただく企画となりました。75名が参加しました。

総合司会は、佐野哉夫さん(全教北九州)、コーディネーターは高瀬菜穂子さん(元県議、中学教諭)、パネラーは、宮崎雄士さん(学校給食無料化署名運動について)、前田由美子さん(学校給食の現状)、大島正さん(学校の人権教育の現状)、植山光朗さん(小6と中学教科書の身分・賤称は学校で教えない)の面々でした。

会場からの意見も飛び交い、活発で有意義な公開講座でした。

## 安保法制強行成立から10年目

### 平和ネットが9.19街宣



JR小倉駅前10年目の訴え

2015年9月19日の安保法制強行成立から10年目を迎えた9月19日、「平和をあきらめない北九州ネット」は、小倉駅と折尾駅であらためて怒りを共有し、今後の闘いに勢いをつけようと街宣を行いました。

全港湾青年部や、地区労連のみなさんも参加し、にぎやかに訴えることができました。

### 第16回市民講座

#### 延期九州・沖縄における軍事化の実態と背景

総選挙の関係で延期します。ご理解ください。

市民が知らないところで、戦争の準備がすすまっています。自衛隊は、憲法違反した、「安保法」にむかえて、九州・沖縄の自衛隊基地をアメリカの対中中国の最前線基地として活用しています。県内でも、敵基地攻撃による報復攻撃を想定した基地「強固化」が築城基地など13の自衛隊基地です。土地利用規制法による住民監視体制がつけられています。さらに北九州空港の軍事利用を可能にする「特定利用

講演 **小泉 親司** さん  
日本共産党中央委員会・基地対策委員会責任者  
日本平和委員会常任理事  
著書『防衛問題の「常識」を斬る』(新日本出版社)  
『陸軍軍用車と自衛隊』(新日本出版社)  
『自衛隊軍事訓練実態調査 密約と危機の50年』(新日本出版社)  
『今日の「日米同盟」を問う』(学芸の友社)

日程と会場を変更します  
● 11月9日(土) 午後2時より  
● 男女参画センター「ムーブ」5階大セミナー室  
● 資料代 300円 (小倉北区)  
● お願い: なお、定員数の制限により先着70名様とさせていただきます。

どなたでも参加できます  
主催 平和とくらしを守る北九州市民の会  
連絡先 北九州市小倉北区田町13-21 ☎093-592-5000

## 北九社保協通信

報告・資料集 2024年9月号  
9月30日 事務局発行

### 北九社保協 第28回定期総会を開催



9月21日(土)に北九社保協第28回定期総会を開催しました。コロナ感染状況も落ち着いていることから昨年に引き続き、対面開催と開会の挨拶をする専任委員会として執り行いました。当日は他団体の諸行事も重なり参加者数が心配されましたが、加盟民主団体のご協力もあり43名の参加がありました。県社保協や新婦人からも連帯のメッセージを頂いた1部の定期総会では「長引くコロナ禍に備え、物価高騰の影響で生活に支障を来している人々に寄り添う活動を中心に取り組んできた総括報告と、いのちと暮らしを守る人権としての社会保障をめざす運動で平和で公正な社会の実現に向けて大きく前進しよう」との方針が提起され、満場の拍手で確認されました。また、加盟団体から総会議案を補強する発言がありました。健和会からは「マイナ保険証問題で現行保険証の存続と9条の碑を作る取り組み」民主商工会は「インボイス制度反対・中止への運動」年金者組合からは「年金裁判と補聴器助成運動への取り組み」



新婦人は「学校給食無償化をめざす運動の経過報告と署名積み上げ」に向けての提起が、そして生健会より「生活保護支援活動と

生存権裁判への取り組み」など、この間の活動報告が詳細に報告され、最後に新役員体制についても確認されました。



2部の学習講演では大分大学准教授の志賀信夫先生をお招きして「貧困問題を通じて今後の社会保障改善運動を考



学習講演の志賀信夫先生。先生はいのちと暮らしを守る人権としての社会保障をめざす運動の経過報告と署名積み上げに向けての提起が、そして生健会より「生活保護支援活動と



健和会の佐藤さん



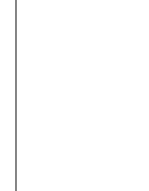
民主商工会の志本さん



年金者組合の小田さん



新婦人の江藤さん



生健会の藤元さん

